



ドローンのビジネススクール
ドローン大学校

受講生・修了生 限定

DRONE FES @TOSHIMA FEAT. DRONE COLLEGE

ドローンFES@としま feat. ドローン大学校

2019年7月
13日(土)
14日(日)
15日(月・祝)

2泊3日現地集合・解散

7月13日(土)10:20 利島村地域交流会館 集合

7月15日(月)11:00 利島村地域交流会館 解散

利島港、利島ヘリポートにはスタッフが迎えにあがります。利島港・利島ヘリポートから利島地域交流会館へは車で5分です。

6/12までの
お申込み **59,800円** (税別)

6/13以降の
お申込み **79,800円** (税別)

交通費別途・食費宿泊費込

参加費に含まれるもの

① 宿泊費 (2泊)

2名~5名まで1部屋の民宿代

② 食費 (6食)

滞在中の飲料費を除く食費

③ 現地プログラム参加費

現地でのプログラムへの参加費

お申込みの際の注意事項

- ・ご参加お申込みを頂き次第、お振込に関するご案内メールを発信します。
- ・お申込後一週間以内にお振込をお願いします。
- ・お申込者の都合による6月12日(水)までのキャンセルにつきましては、振込手数料+クレジットの際のクレジット手数料を引いた金額をご返金致します。但し、6月13日(木)~7月11日(木)までのキャンセルについては参加費の50%をご返金し、前日~当日のキャンセルについてはご返金致しません。
- ・天候により、東海汽船の大型客船が就航されない場合は、参加費全額をご返金致します。(ジェット船よりも大型客船の就航率が高いため、大型客船を基準とします)
- ・6月12日(水)の時点で参加お申込者が最低履行人数(15人)に満たない場合は、このFESを中止し、参加費全額をご返金致します。
- ・参加者が最大人数(25人)に達した時点で、募集を停止させていただきます。
- ・上記参加費には現地までの交通費は参加費には含まれません。

東京・名古屋・瀬戸内・博多の4つのキャンパスの 受講生・修了生を対象としたドローン空撮FES!

ドローン大学校では3月に徳島県神山町でワークショップキャンプを実施しました。このキャンプはドローンのビジネスを創造するというテーマにしたものでしたが、ご参加者のご尽力によって成功に終わることができました。

一方このFESは、自然豊かな伊豆諸島の島である利島のロケーションを題材として、撮影実習を行い、利島の観光発展に貢献し、さらに撮影した動画を参加者のポートフォリオとして利用していただけるドローン空撮の実技実習を主な目的とするFESです。ドローンの運航や撮影技術を実務的に体験することで、スキルアップしていただけると期待しています。

東京・名古屋・瀬戸内・博多の4つのキャンパスの仲間が集うことで、ご参加者のドローンコミュニティはさらに広がることでしょう。

実践的なドローン空撮技術を学びたい! 営業のための作例が欲しい! と、お考えの方のご参加をお待ちしています。コンテンツの進捗状況については、ドローン大学校の特設ページに掲載していきますので、このプロジェクトの進行にご期待ください。

関係サイトのご案内

- ・ 東京都利島村のサイト toshimamura.org
- ・ 東京11ISLANDSのサイト tokyo-islands.com/toshima
- ・ 東海汽船株式会社のサイト tokaikisen.co.jp
- ・ 東京愛らんどシャトルのサイト tohoair-tal.jp

利島(としま)って どんなところ?

利島(としま)は伊豆諸島で一番面積が小さく、人口約300人です。20、30代の約80%が移住者というこの小さな島は、竹芝桟橋からジェット船で約2時間半とアクセスの良さも魅力です。しかし冬になると西風の影響で、船の着岸率が50%以下に下がり、1週間近く島に船が着かないことも珍しくありません。そんな島だからこそ、島全体が家族のように仲良く暮らしています。

また、断崖絶壁に囲まれた利島には美しい自然があります。周囲の海域が美しいことはもちろん、島全体が20万本の椿に覆われて、冬には赤い花が島全体を彩ります。また、星空も大変美しく、天気の良い日には多くの星座や天の川を肉眼で見ることができます。

ドローンFES@としま では何ができるの?

このFESは、利島のロケーションを撮影し、観光PR用動画を撮影することを主な目的としていますので、**① 上空での撮影 ② 水中での撮影 ③ 地上での撮影**と、現場ごとに各ユニットに分かれて撮影することが主な活動内容になります。

また、撮影した動画やスチルは参加者のポートフォリオとして二次使用頂けるので、今後の空撮業務の営業活動にご利用頂けます。

また「ドローン飛行体験」を通じた現地小学生をはじめとした島の方々との交流も予定しております。島の方々やドローン大学校の仲間との交流を通して、コミュニティを広げて頂くことに期待しています。

東京から利島への 交通手段をご紹介します!

- ① 大型客船(東海汽船)
東京竹芝客船ターミナルから9時間40分。夏場も着岸率が高い(台風など特殊な場合を除く)。
- ② ジェット船(東海汽船)
東京竹芝客船ターミナルから2時間25分。大型客船(東海汽船)より着岸率が低い。
- ③ 船(東海汽船)+ヘリコプター(東邦航空)
大島は利島より接岸率が高く、竹芝客船ターミナルから大島へ(所要時間は利島着より短い)行き、大島から利島までヘリコプターで10分。ただし予約困難であり、料金が高く、乗継ぎの待ち時間がある。
- ④ 飛行機(新中央航空)+ヘリコプター(東邦航空)
調布から大島まで飛行機で25分、大島から利島までヘリコプターで10分。4つの中で最も料金が安い。

ドローン大学校サイト からお申込み下さい!

dronecollege.ac/toshima/

お問合せ



ドローンのビジネススクール
ドローン大学校

お問合せ ☎ **03-6865-8188**

東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル1階 SPACES